

令和 3 年度対象
教育に関する事務の管理及び執行
状況の点検・評価報告書

令和 4 年 7 月

豊根村教育委員会

はじめに

この報告書は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和 31 年法律第 162 号以下「法」という。)第 26 条第 1 項の規定に基づき、豊根村教育委員会(以下、「教育委員会」という。)が、教育大綱に掲げた重点項目に対する施策の実施状況、教育委員会の活動状況及び豊根村総合計画(2018～2027) (以下「基本計画」という。)に掲げている「将来目標 2 住んでみて！豊根村 ～温かい心で U I ターン者を迎え入れる」の各施策に関し、令和 3 年度に取り組んだ事業について点検及び評価を実施した結果をまとめたものです。

報告書の構成

- I 実施施策の点検・評価
- II 施策の実施状況（事業実績）
- III 教育委員会の活動状況

I 実施施策の点検・評価（令和4年3月31日末現在）

基本方針 住んでみて！豊根村 ～温かい心でU・Iターンを迎え入れる～

基本施策

1 学校教育の充実

○現状と課題

- ・小中学校統合後、その後も児童・生徒数は年々減少している状況の中、次代を担う人材を育成するため、山の自然や生活を教材にした地域教育をはじめ「生きる力」を育む特色ある教育に取り組んでいます。
- ・国際理解教育として海外研修や外国語指導助手（ALT）を派遣し、英語力の向上を図っています。さらにパソコン教室の整備とタブレット、電子黒板、デジタル教科書の導入を図り、これまでの一斉学習に加え、一人ひとりの能力や特性に応じた個別学習や児童・生徒同士が教え合い学び合う協働学習に取り組んでいます。
- ・連携型中高一貫教育として郡内唯一の県立高等学校である田口高等学校と連携し、生徒・職員の交流を深め、効果的な教育を推進していますが、引き続き、特色ある教育の充実を図っていく必要があります。
- ・情報機器などの教育設備の更新などについては、計画的に検討し、対応していく必要があります。

○施策の方針

- ・小中学校において、学力の向上とともに、村の地域性、環境を生かした特色ある教育活動、交流教育などの実践を続け、個性を伸ばし自立できる子、郷土愛を持てる子を育成します。
- ・地域の人々の学校行事や教育活動への参加など、地域に開かれた学校運営を図ります。
- ・高齢者などが子どもたちに様々な知恵を教えるなど、地域での教育に村民が協力して取り組みます。
- ・学校施設などの整備や維持管理、長寿命化計画の策定や計画的な改修整備、設備機器などの充実を継続的に検討します。
- ・保小・小中連携、連携型中高一貫など、小規模教育の良さを外部へ発信し、U・Iターン者を引き込みます。
- ・令和2年度から豊根中学校に学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を設置し、令和3年度からは豊根小学校にも学校運営協議会を設置しました。学校・地域・家庭が一体となり、協働して子どもたちの豊かな成長に寄与します。

○個別施策

1－1 豊根式の学校教育の推進

- ・小規模の良さを活かした保・小・中連携教育、連携型中高一貫教育を充実する。
- ・小・中学校へ外国指導助手（ALT）を派遣し、英語教育の充実を図るとともに中学生を海外派遣し、ホームステイや交流活動を行うことで、言語や文化の違いを体験し、豊かな国際感覚を身に付ける。
- ・豊根村教育研究会、現職教育研修事業の実施により学力向上の研究を推進する。

1－2 郷土愛を育むふるさと教育の推進

- ・地域について学び、ふるさとの良さを感じさせる郷土愛を育むふるさと学習を推進する。
- ・職業講話、森林や地域資源を教材として活用する。
- ・子ども議会、社会福祉体験などを実施する。

1－3 情報通信技術（ICT）教育の推進

- ・ICT 機器を活用した多様な教育の確保と効果的な教育活動の研究及び実践を行う。
- ・新学習指導要領に対応した計画的なデジタル教科書及び ICT 機器などの整備・更新を行う。

1－4 学校施設などの維持管理

- ・計画的な学校施設などの維持管理、社会教育施設志高寮の有効活用を検討する。
- ・共同調理場施設の円滑な運営と維持管理を図る。

1－5 開かれた学校運営

- ・PTA 活動を推進するとともに地域住民の学校行事への積極的な呼びかけを行う。

1－6 田口高校魅力化と連携型中高一貫教育の魅力発信

- ・北設中高一貫教育推進委員会との連携強化と情報交換を行う。
- ・田口高等学校の魅力向上を図る。

個別施策	令和3年度の実施（達成）状況	得られた効果や今後の課題
1-1 豊根式の学校教育の推進	・中学生海外派遣研修、国内研修はコロナ禍で中止 ・外国語指導助手（ALT）を設置 ・特別支援教育支援員を配置し（小学校5名、中学校1名）学校生活への適応支援を行った ・保・小・中連携、連携型中高一貫教育の実施	・コロナ禍で研修事業は中止。 ・英語学力の向上を図った。 ・豊かな学校生活を過ごすことができた。今後も配置が必要。 ・同じ子ども観のもとで指導を継続し、教育効果を高めた。 【評価A】
1-2 郷土愛を育むふるさと教育の推進	・都市体験、芸術鑑賞（オペラ鑑賞）を実施 ・職業講話、体験活動、ふるさと学習、プレゼンテーション事業を実施 ・劇場と子ども7万人プロジェクト「小さな島とエヴァ」を実施	・ふるさとの素晴らしさを感じ取り、地域の文化を継承しようとする気持ちを高めることができた。 【評価A】
1-3 情報通信技術（ICT）教育の推進	・GIGAスクール構想により、タブレットPC、電子黒板、アクセスポイントなどを活用し、ICT教育を推進した ・光ケーブル用配管敷設工事を実施した ・「教育の質」改善、学校事務の効率化・縮減化を目的に「校務支援システム」導入検討	・ICT 機器を有効に利用したICT教育の実践に努める。 ・校務の情報化により学校経営の改善を図るため校務支援システム導入の調査研究を行った。 【評価A】
1-4 学校施設などの維持管理	・コロナウイルス感染症対策、学習保障の事業 ・施設の整備、維持管理の実践 ・学校給食共同調理場の円滑な運営と維持管理 ・社会教育施設志高寮の有効活用	・今後も学校実情に応じ施設の維持と環境向上が必要。 ・より安心安全な学校給食を提供することに努めた。 ・志高寮を学習塾等の教育活動に有効利用することができた。 【評価A】
1-5 開かれた学校運営	・豊根中学校に続き、豊根小学校にも学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を設置し、保護者・地域住民の代表者が学校運営への参画や必要な支援を行った ・地域学校協働本部を設置し、地域と学校が組織的に連携し、多種多様な活動を実施した	・今後も「地域とともにある学校」への取り組みが必要。 ・地域学校協働活動への更なる取り組みが必要。 【評価B】
1-6 田口高校魅力化と連携型中高一貫教育の魅力発信	・英語科・数学科の教員授業交流を実施した ・サマーセミナーを実施した - 文化祭交流は中止した	・田口高校教育活動検討会での多方面からの議論が必要。 【評価B】

基本施策

Ⅱ 子育て・現役世代支援

○現状と課題

村では少子化対策として、中学生までのとよね子ども手当の支給、高校卒業年齢までの医療費無償化、保育園から中学校までの通学費無料化など、村独自に国制度を補完する取り組みも実施するなど、子育て世代が子育てしやすい環境づくりを図っています。このように子育て支援に取り組んできたことにより一定の成果はありますが、依然として子どもの数の減少を食い止めるには至っていない状況です。

村内から通える高校が郡内1校だけとなっており、生徒の進路選択によっては、郡外の高校へ進学することとなるため、引き続き、生徒や保護者の負担を軽減し、安心して高校へ通えるよう、通学費や下宿代などへの助成や奨学金・私学助成などの就学支援をする必要があります。

○施策の方針

次代の担い手となる子どもたちの教育の機会均等を確保するとともに、安心して勉学に励むことのできる支援を行います。

○個別施策

2-1 就学支援対策

- ・安心して勉学に励むことができるよう、豊根村就学援助、豊根村高校等就学助成、豊根村私立高等学校授業料助成などによる支援を行う。
- ・豊根村就学条例に基づく、奨学金制度による就学支援を実施する。

施策評価シート2

個別施策	令和3年度の実施（達成）状況	得られた効果や今後の課題
2-1 就学支援対策	・豊根村奨学基金の貸付を継続実施 ・高校等就学助成を継続実施 ・私学就学助成を継続実施 ・特別支援就学奨励を継続実施 ・就学援助の継続実施 ・豊根小中学校給食費無償化事業の実施	・学費の貸付、高校への通学費・下宿代等の助成、私立高校の授業料の助成などの支援をすることができた。 ・経済的な理由により就学困難な家庭の支援を行うことができた。 ・小中学校給食費の無償化により家庭の支援とともに学校の事務負担の軽減が図られた。 【評価 A】

基本施策

Ⅲ 生涯学習の充実

○現状と課題

村では、「豊かな心を育む生涯学習のむらづくり」をスローガンに掲げ、生涯学習を推進しており、一人ひとりが生きがいを感じながら生活できるよう「いつでも、どこでも、だれでも」必要な学習を受けられる環境づくりが求められています。また、スポーツ活動も活発に行われており、その推進も図っていますが更に活動の場や機会を充実させる必要があります。さらに、自主的な文化芸術活動も実施されており、それらの活動をより活発化させるためには、文化芸術に関する学習の機会を充実させていく必要があります。各団体の連携や指導者の育成を図るとともに、村民の参加を促進するため、県や近隣市町村の生涯学習情報を収集し、提供していく必要があります。

○施策の方針

- ・村民が生涯現役で学び、柔軟な発想を持ち続けられるよう、学習機会の創出や学習活動、スポーツ活動の展開を図ります。
- ・社会教育の場を充実させるとともに、それらの情報提供、スポーツなど施設利用の促進を図ります。
- ・社会教育関係団体の育成を図るとともに、周辺地域の同様の活動との連携・交流も相互利用などにより選択肢を拡大し、それらの活動成果を村づくりに生かします。
- ・文化芸術に触れ、親しみ、創造する機会を増やします。

○個別施策

3－1 生涯学習の環境整備

- ・各種講座・教室などへの参加促進を図りつつ、活動支援を行う。
- ・県及び近隣市町村の生涯学習情報を収集し、提供する。
- ・指導者の育成、確保、活動支援を行う。
- ・文化協会への活動助成を行うとともに、文化協会の育成事業を推進する。

3－2 生涯スポーツ活動の推進

- ・総合型地域スポーツクラブの効果的な運営とスポーツ人口の維持を行う。
- ・スポーツ推進委員の研修機会を充実する。
- ・各種スポーツ大会、ニュースポーツ教室を開催する。
- ・スポーツ施設の有効利用を促進するとともに、スポーツ施設の改良整備を図る。
- ・体育協会育成事業を推進する。

3－3 文化芸術活動の推進

- ・各文化団体の活動を支援する。
- ・文化芸術活動の成果発表の場を提供する。

3-4 文化交流の推進

- ・文化や芸術に触れ、親しむ機会を提供する。

施策評価シート 3

個別施策	令和3年度の実施（達成）状況	得られた効果や今後の課題
3-1 生涯学習の環境整備	・既存の社会教育施設、体育施設などを有効活用し英会話教室（前期）を開催した地域連携講座（日本赤十字看護大学）、スポーツ教室などの講座は中止 ・文化協会の活動支援を実施 ・豊根村生涯学習カレンダーを発行	・今後も安心安全に講座を受講できる機会を提供し、施設を有効活用し、利用率向上につなげたい。 ・生涯学習カレンダーに村の将来目標を掲載し住民周知を図った。【評価B】
3-2 生涯スポーツ活動の推進	・県境域住民スポーツ交流会、東三河スポーツレクリエーションは中止 ・スポーツ推進委員活動を継続実施 ・体育協会活動支援を実施	・今後も周辺地域の活動に積極的に参加する。 ・スポーツ推進員活動、体育協会活動を支援することができた。【評価B】
3-3 文化芸術活動の推進	・県境域住民交流事業は中止 ・文化団体の活動を継続支援	・参加者、利用者増加を図っていく必要がある。【評価B】
3-4 文化交流の推進	・映画会（ソニック・ザ・ムービー）を開催	・さらに文化や芸術に触れ、親しむ機会を提供する必要がある。【評価B】

基本施策

IV 誇れる文化づくり

○現状と課題

村には、古くから受け継がれてきた民族芸能が残っていますが、人口減少や少子高齢化に伴って、こうした村特有の文化の継承や担い手の確保ができず、継続することが困難になってきているものもあります。しかし、村の文化としてこれらを絶やすことなく伝承していかなければなりません。国、県村指定の文化財、天然記念物については、保全・保護及び公開に努めていますが、個人や氏子の所有物については、散逸しないように所有者の協力のもと、引き続き適切な管理を行っていく必要があります。

○施策の方針

- ・「花祭」に代表される村特有の文化を伝承していくため、歴史文化資源全般にわたる調査や保存記録活動、学習活動、体験、公開活動、イベントなどを組織的に実施するとともに、村がそのセンター的機能を持って総括的な管理を図ります。
- ・伝承者の確保・育成や子どもへの伝承を通じて、明日の郷土文化を担う人材を育てます。

○個別施策

4－1 花祭・御神楽祭りなどの伝統文化の維持・伝承

- ・伝統芸能などの保存会活動を通じて後継者を育成する。
- ・地域の高齢者による子どもへの郷土教育、伝統技能の伝承を行う。
- ・歴史文化資料の収集と保存管理を図る。

4－2 文化財などの保存管理

- ・文化財、天然記念物などの所有者による適切な管理を促進する。
- ・住民、行政による保存管理体制を強化する。

施策評価シート 4

個別施策	令和3年度の実施（達成）状況	得られた効果や今後の課題
4－1 花祭・御神楽祭りなどの伝統文化の維持・伝承	・県・村費を有効活用した無形民俗文化財に対する補助事業を実施 - 花祭、御神楽祭は神事のみ開催	・今後、後継者・伝承者の育成が喫緊に必要。 【評価 B】
4－2 文化財などの保存管理	・熊谷家相続人との協議（3回）、県法律相談 ・国指定重要文化財「熊谷家」の保存・管理のための助成を実施	・管理者（所有者）の後継問題。 ・老朽化（特に屋根）の修繕の問題 【評価 B】

II 施策の実施状況

I 学校教育の充実

学校教育の充実を図るため、以下の施策を実施しました。

主要な施策	実施状況及び得られた効果等														
魅力あるあいちキャリアプロジェクト	○ 豊根小学校 ふるさと豊根に愛着を持ち、豊根のよさを実感できる児童の育成のテーマで、キャリア教育の視点を取り入れた体験活動を実施した。 時期 7月～12月 対象学年 5・6年生 ・チョウザメ調理の実演を通し、食材としてのチョウザメの特徴、調理の時に気をつけていること、豊根に生きる先輩の想いを聞くことができた。 ・チョウザメ養殖を行っている「とよねフィッシュファーマーズ」を見学することにより、チョウザメ養殖に対する思い、キャビア生産までの見通しなどを聞くことができ、事業の興味関心が高まった。 ・ポスター制作、調理工程や調理法調べ、チョウザメの生態調べ等活動のまとめをすることができた。 愛知県交付金事業 70,000 円 ○ 豊根中学校 2回の職業講話を通して、今、身につけておきたいこと、ふるさとへの思い、決めたことに本気でチャレンジする心が大切であるなどの学びを得ることができた。職業体験活動を通し、進路を考え礼儀やマナーを身に付けたり、意識を高めることができた。 ・ガイダンス事業（全学年） 「生き方メッセージ集」DVD 視聴 講演会：プログラミング教育取締役 キャリア教育オリエンテーション「キャリア教育ノート」 ・事後指導 職場体験ガイダンス ・プレゼンテーション事業（全学年） 職業講話：制茶園代表取締役 尾林氏 将来の夢、進路決定事項確認「キャリア教育ノート」 愛知県交付金事業 35,000 円														
へき地教育振興費補助事業	○ 県費補助事業で下記の事業を実施し、都市体験の実践、地域や芸術鑑賞等により、心豊かな児童生徒の育成を目指した。 総事業費 184,500 円 うち、県費補助金 92,250 円 (1)「ふるさと出会いと創造」推進事業 ○ 体験の場 見学施設 名古屋市科学館 事業費 50,000 円 <table><tr><th>学校名</th><th>学 年</th><th>人 数</th><th>実 施 期 日</th><th>目的地</th></tr><tr><td rowspan="2">豊根中学校</td><td>2 年生</td><td>6</td><td>令和 3 年 11 月 9 日</td><td>名古屋市</td></tr><tr><td>3 年生</td><td>8</td><td>令和 3 年 11 月 10 日</td><td>山梨方面</td></tr></table>	学校名	学 年	人 数	実 施 期 日	目的地	豊根中学校	2 年生	6	令和 3 年 11 月 9 日	名古屋市	3 年生	8	令和 3 年 11 月 10 日	山梨方面
学校名	学 年	人 数	実 施 期 日	目的地											
豊根中学校	2 年生	6	令和 3 年 11 月 9 日	名古屋市											
	3 年生	8	令和 3 年 11 月 10 日	山梨方面											

	<table><tr><td>活動内容</td><td>学 年</td><td>人 数</td><td>実 施 期 日</td></tr><tr><td>豊根小学校 和太鼓練習</td><td>3～6 年生</td><td>20</td><td>令和 3 年 7 月～令和 4 年 3 月</td></tr></table> ○ 学びの場 芸術鑑賞（オペラ鑑賞）愛知芸術劇場 中学生 20 名参加 事業費 90,000 円 へき地芸術教室 劇場と 7 万人プロジェクト「小さな島のエヴァ」 奥三河総合センター 小学生 27 名参加 事業費 45,000 円	活動内容	学 年	人 数	実 施 期 日	豊根小学校 和太鼓練習	3～6 年生	20	令和 3 年 7 月～令和 4 年 3 月
活動内容	学 年	人 数	実 施 期 日						
豊根小学校 和太鼓練習	3～6 年生	20	令和 3 年 7 月～令和 4 年 3 月						
現職教育研修事業	○ 豊根村内の学校ごとに教員個々の資質の向上と学校教育目標に向けての共同研修、研究を実施した。 事業費 146,000 円 【豊根小学校】 ・「仲間とともに問題を解決していく子どもの育成」～対話を通して学びを深める算数科の授業づくり～を研究主題として、特に算数科において子どもが主体的・対話的に問題解決に取り組むための手立てについて研究を進めた。 ・教員の力量向上を目指す研修を推進した。複式授業についての授業力向上を図り、学校訪問での授業の参観、助言指導を受けた。5・6 年理科において、3・4 年社会科で地域の講師を招いて見学・栽培を行った。 ・9 年間を見通した小中連携教育の実践を協力して推進した。 新型コロナ対応の授業・学校行事の実現に向けて授業スタイル・行事のねらいや実施方法について改善を図った。 【豊根中学校】 ・「自己を磨き、郷土を愛し、国家社会に貢献する国際性豊かな社会の形成者としての基礎的資質・能力を育成する。」「総合的な学習の時間」について、新しい学習指導要領の考え方を生かし、本校のスローガン「つなぐ」を意識し、生徒が主体的で探究的な学びができる教育活動を推進した。 教師一人ひとりが課題意識を持ち、自分の担当する教科の研鑽を積み、授業力を高めた。 ・小中連携教育、中高一貫教育について連携を大切にし、共同で推進した。 ・教員の力量向上を目指した研修を推進した。 外部講師を招聘した授業研究を実施し、指導力を高めることができた。 教師としての力量を高めるため、積極的に研修会に参加した。								
豊根村小中学校連携教育	○ 小中学校が共通理解しながら、児童生徒を継続して指導し、9 年間の見通しを持った教育活動を展開することにより教育効果を高める。 ① 小中連携会議 毎月 1 回（校長・教頭） その他情報交換等 随時（養護教諭、生徒指導等） ② 学校管理部会 学校教育の方針、予算、施設、設備面等での連携 ③ 9 年間を見通した学校教育 基礎基本・教科教育の充実、授業研究会、ふるさと学習								

	児童生徒の情報交換、関係諸機関との連携 ④ 9年間を見通した ICT 教育 情報モラル教室、活用方法の研修会 ⑤ 9年間を見通した健康教育、食育 とよね健康マイレージ、心の相談（スクールカウンセラー）
外国語指導助手の設置	○ 外国語指導助手を設置し、小中学校の外国語授業の補助を行い、教育向上と国際理解を図った。 ・アデウミ・イフェオルワ・ボランレ（国籍：ナイジェリア） 契約期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日 委託料 4,510,682 円
こども乗車券の交付	○ 子どもの福祉の増進及び豊根村村営バスの利用促進を図るため豊根村こども乗車券を小中学生に交付した。 小学生 27 名、中学生 20 名 助成金額合計 2,291,400 円
特別支援教育支援員の配置	○ 障害等を有し学校生活へ適応が困難な児童生徒が、豊かな学校生活を過ごせることを目的に、必要に応じて教育委員会の所管に属する小中学校に特別支援教育支援員を配置した。 豊根小 5 名、中学校 1 名 配置 事業費 3,964,053 円
特別支援就学奨励	○ 特別支援学級に入級している児童の保護者の経済的負担を軽減するため、就学に必要な経費の一部を補助し、特別支援教育の普及奨励を図った。 豊根小学校 2 名 70,460 円（内、国庫補助 17,000 円）
就学援助	○ 義務教育の円滑な実施に資するため、経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し必要な援助を行った。 豊根小学校 2 名 127,950 円 豊根中学校 4 名 171,918 円 合計 6 名 299,868 円
学校行事の充実	○ 国内研修（中学2年生） 中止 ○ 小学校スキー教室 132,000 円 実施日 令和4年1月12日・21日 ○ 中学校スキー教室 55,000 円 実施日 令和4年1月7日・21日 ○ スキー検定受験 令和4年2月6日（茶臼山高原スキー場）
豊根村中学校海外研修事業	○ 豊根中学3年生を海外に派遣し、諸外国の自然や歴史、文化に触れることにより、見識を深め、国際化時代に対応しうる人材の育成を図る計画であったがコロナ禍により中止とした。

学校保健	○ 児童、生徒の健康診断を実施した。(令和 3 年 4 月 13 日) 101,123 円 ○ 住民健診に併せて教職員の健康診断を実施した。 260,562 円 (令和 3 年 6 月 24 日、28 日、29、30 日) 4 日間 ○ 心の健康チェック事業ストレスチェックを実施した。(10 月) 19,140 円
豊根村小中学校 ICT 教育機器の整備	○ タブレット、電子黒板等をリースし、ICT 教育を推進した。 ・ 豊根小学校 電子黒板 1 台 ・ 豊根中学校 タブレット 40 台 (生徒一人 1 台貸与) リース料 3,741,120 円 ○ Wi-Fi 環境のない家庭でも学習ができるよう環境を整備した。 ・ フリーWi-Fi 機器使用料 (2 台) 87,120 円 ・ Zoom ライセンス使用料 (20 ライセンス) 275,000 円 ・ Google Workspace (1 ライセンス) 12,000 円 ・ SARTRAS 補償金 (児童生徒 47 人分) 3,696 円 ・ 小学校デジタル教科書 669,384 円 ・ 中学校デジタル教科書 515,883 円 ・ インターネット回線使用料 13,200 円 ・ きずなネット使用料 (保・小・中) 155,100 円
教職員用パソコン貸与	○ 学校情報の効率的運用と職員個人情報保護及び機密保全のため、職員用パソコンを貸与。 ・ 貸与台数 豊根小・生徒の中学校 35 台 リース料 1,188,000 円
学校安全・防犯対策	○ 小・中学生全員を、(独)日本スポーツ振興センター傷害保険に加入して、学校活動中の事故に備えるとともに、給付金を受給した。 ・ 加入者数 51 名 掛金総額 43,495 円 (@935 円×47 名) ・ 受給者数 2 名 受給金額 12,816 円
学校運営協議会の設置	○ 豊根中学校及び豊根小学校に学校運営協議会を設置し、保護者・地域住民等で組織し、学校運営への参画や必要な支援を行った。 ・ 学校運営協議会会議 6 月 3 日、10 月 14 日、3 月 10 日
営繕関係	○ 豊根小学校 - 犬走モルタル修繕 148,500 円 - 雨樋水漏れ修繕 201,300 円 - 児童手洗い場蛇口修繕 8,030 円 - テント修繕 36,600 円 - 温水器修繕 39,050 円 - 軽トラックパンク修理 8,000 円 ○ 豊根中学校 - 駐車場区画線工 56,100 円 - 浄化槽中継ポンプ修理 231,000 円 - ランチルームドアガラス取替 18,700 円

	1・2年生教室窓ガラス取替 6,160 円 散水用給水ポンプ取替修繕 145,200 円 水道管修理 27,005 円
学校給食共同調理場の運営及び給食調理員研修	○ 学校給食無償化事業の実施 賄材料費 児童 27 名、生徒 20 名、教職員 4,592,370 円 教職員等給食費（歳入） 1,606,840 円 ○ 村立小中学校栄養職員及び給食調理員研修会に参加した。 ・学校給食調理員等衛生講習管理研修会 令和3年8月 リモート開催 ○ 学校給食共同調理場の運営について運営会議を開催した。 令和4年2月1日 豊根中学校会議室 ○ 愛知を食べる学校給食の日 6月24日、10月21日 計2回 ○ 県内産牛肉、名古屋コーチン（無償）を活用した学校給食を実施した。
検査手数料	○ 検便、ノロウイルス検査手数料 環境未来(株) 323,070 円
営繕関係	○ 給食運搬車車検料 青山自動車 77,605 円
業務委託	○ 調理機器簡易点検 (株)アイホー豊川営業所 88,000 円 ○ 殺防鼠・防虫業務 (株)オオヨドコーポレーション 165,000 円 ○ 衛生設備保守点検 (株)中部技術サービス 374,000 円 ○ 冷凍機器等保守点検 (株)ホシザキ東海 664,400 円 ○ 浄化槽点検 (株)東海環境衛生社 78,540 円 ○ 浄化槽法定点検 中部微生物研究所 6,000 円 ○ 電気工作物保安全管理 中部電気保安協会 180,840 円

II 子育て・現役世代支援

次代の担い手となる子どもたちの教育の機会均等を確保するとともに安心して勉学に励むことができるよう就学支援を実施しました。

主要な施策	実施（達成）状況
豊根村奨学基金の貸付	○ 経済的な理由等で就学困難な者に、学費の貸付を行い、教育の機会的均等と、多くの有能な人材の育成を図った。 令和3年度貸付 11 名 6,600,000 円 令和3年度償還 21 件 3,360,000 円 令和3年度新規奨学生5名 ○ 奨学金返還者で村に居住し、活性化に寄与した者は、居住期間の返還金は免除する。 対象者 1 名 66,000 円

高校等就学助成	○ 高校等に通学又は下宿若しくは学校寮及びアパート等を利用している生徒の保護者の経済的負担の軽減を図るため、高校等就学費を助成した。 助成対象者 24 名（自宅通学 10 名・下宿等 14 名） 助成額 5,941,210 円 ※奨学金貸付との併用不可。
私学就学助成援助	○ 私立高校に在籍する生徒の保護者に授業料の助成を行うことにより、私立学校間における保護者負担の格差を少しでも是正することを目的に教育の機会均等を図った。 助成件数 5 件 助成金額 31,200 円

Ⅲ 生涯学習（社会教育）の充実

村民一人ひとりが生きがいを感じながら生活していただけるよう「いつでも、どこでも、誰でも」必要な学習が受けられる体制づくりを目標に以下の施策を実施しました。

主要な施策	実施（達成）状況
成人式	○ 令和 4 年 1 月 2 日（木） 式典 村民ホール、昼食 湯〜らんどパルとよね 成人者：男性 8 人・女性 3 人 合計 11 名（出席者 11 名） 記念品：ふくさ・定期入れ （対象者 平成 13 年 4 月 2 日～平成 14 年 4 月 1 日） 事業費 129,547 円
県境域住民交流事業	○ 第 49 回県境域住民スポーツ交流会、住民文化交流会は中止 令和 3 年度総会 5 月 26 日 阿南町 住民交流実行委員会 4 月 8 日、9 月 30 日、3 月 11 日
文化協会活動	○ 第 39 回県境域住民文化交流会は中止 ○ 文化協会活動への助成
社会教育委員活動	○ 豊根村社会教育委員 7 人 事業費 36,000 円 委員：村井壽一、金田尚樹、山口美千英、伊藤寿巳、田辺紀人、原田勝宏、大谷知二 ・村社会教育委員会 2 回 8 月 25 日（書面）、12 月 20 日 ・県・東三社会教育委員連絡協議会（理事会、総会・研修会） ・人権教育指導者研修会参加 令和 4 年 1 月 14 日 ライフポート豊橋
家庭教育	○ 新城設楽地区家庭教育推進運営協議会 5 月 24 日、2 月 22 日 ○ 地域で子どもを育むための交流会 11 月 11 日 ○ 愛知県青少年育成県民会議総会 6 月 28 日 ○ 子ども・若者支援ネットワーク連絡会議、後援会 1 月 18 日、2 月 3 日

教室・講習会	○ 英会話教室 前期 講師：アデウミ・イフェオルワ・ボランレ先生 後期は中止 ○ ダンス教室 春コース・秋コースとも中止																
生涯学習の推進	○豊根村生涯学習カレンダーの作成 作成費 528,574 円 教育委員会・保育園及び小中学校・その他などに分類した村や村民に係る各種情報（行事や通知情報など）を掲載し、全世帯・関係諸団体へ配布した。 ○ 豊根中学校音楽室の開放及び社会教育施設の開放 利用団体なし ○ 地域連携講座の開催 日本赤十字豊田看護大学との連携講座 中止																
ふれあい会館 図書コーナーの充実	○ ふれあい会館 愛知県図書館貸出文庫設置 貸出文庫 令和3年度貸出冊数 338 冊 流通図書：貸出期間3カ月 3カ月毎に入れ替え（80冊） 譲渡図書：無し 新刊図書購入：77冊 購入費用 120,118 円 オンラインシステムによる県図書館蔵書の検索・貸出サービス ○ 森遊館 貸出文庫 令和3年度貸出冊数 112冊 流通図書：貸出期間3カ月 3カ月毎に入れ替え（80冊） 譲渡図書：2冊 新刊図書購入：無し オンラインシステムによる県図書館蔵書の検索・貸出サービス																
文化広場	○利用実績<table><tr><th>施設名</th><th>利用日数</th><th>利用者数（概数）</th></tr><tr><td>ふれあい会館</td><td>8日</td><td>94人</td></tr><tr><td>村民ホール</td><td>20日</td><td>475人</td></tr></table> ○自主映画会 ソニック・ザ・ムービー 上映代 187,000 円 令和3年8月6日 参加者数（概数）23人	施設名	利用日数	利用者数（概数）	ふれあい会館	8日	94人	村民ホール	20日	475人							
施設名	利用日数	利用者数（概数）															
ふれあい会館	8日	94人															
村民ホール	20日	475人															
森遊館	○ 開館日、利用者数等<table><tr><td>開館日</td><td>272日</td></tr><tr><td>プール</td><td>43人</td></tr><tr><td>トレーニングルーム</td><td>79人</td></tr><tr><td>体育館</td><td>3人</td></tr><tr><td>休憩室</td><td>86人</td></tr><tr><td>実技・研修室</td><td>11人</td></tr><tr><td>図書室</td><td>34人</td></tr><tr><td>ギャラリー</td><td>26人</td></tr></table>	開館日	272日	プール	43人	トレーニングルーム	79人	体育館	3人	休憩室	86人	実技・研修室	11人	図書室	34人	ギャラリー	26人
開館日	272日																
プール	43人																
トレーニングルーム	79人																
体育館	3人																
休憩室	86人																
実技・研修室	11人																
図書室	34人																
ギャラリー	26人																

村民プール	○ 村民プール開放 小学校夏休みのプール開放は中止
社会教育施設志高寮の 管理運営	○ 志高寮をとよね地域未来塾、サークル活動、会議等に有効利用し、社会教育の充実を図った。 ・地域未来塾 114 日、キャリア教育、その他活動 6 日 参加延べ人数 858 人 計 120 日/214 日 利用率 56.1% ・地域学校協働活動推進員 1 名（村井壽一）、 地域学校協働活動支援員 2 名（熊谷 寛、金田善美） 学習塾講師 2 名の配置（小早川武史、篠崎郁恵） 報償費等事業費 1,118,071 円（内、国庫支出金 819,000 円）
地域学校協働活動	○ より幅の広い地域住民、団体等が参画し、学校支援活動、家庭教育支援活動、学びによる村づくり、地域活動等を推進した。 ・地域サークル活動（野球大会、卓球クラブ、ランナーズクラブ、スキー） 参加延べ人数 809 人 ・学校応援ボランティアの設置 登録者 個人 16 名、団体 1 ・ふるさとを知る学習（くらの Study） ○ オンライン寺子屋 四天王寺大学 9 名 参加延べ人数 20 名実施日数 10 日 ※地域学校協働活動参加者数 延べ 1,687 人
スポーツ推進委員	○ スポーツ推進委員 5 人（田辺貴久、荒木大輔、伊藤孝宏、熊谷和宜、佐々木智樹） ・スポーツ推進委員会（1 回開催） ・郡スポーツ推進委員連絡協議会総会（総会・研修会への参加） ・東三河・県スポーツ推進委員連絡協議会（理事・幹事会への参加） ・東三河スポーツ推進委員実技研修会は中止 ・東海四県スポーツ推進委員研究大会 下呂市 2 月 18、19 日 ○ スポーツ教室指導 ・ショートテニス大会、グランドゴルフ大会 中止 事業費 390,000 円
体育協会活動	○ 体育協会事業 事業費 244,600 円 ・会議 運営委員会 書面開催 5 月 25 日 ・自主事業 ショートテニス大会 7 月 5 日 中止 グランドゴルフ大会 中止 ・スポーツ大会 県境域住民スポーツ交流会（ソフトバレー、弓道、フットサル）中止 第 15 回愛知県市町村対抗駅伝大会（愛・地球博記念公園）中止 ・後援事業 第 14 回とよね・みどり湖ハーフマラソン 11 月 3 日 中止

	・構成団体 <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体名</th><th>会員数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊根村弓友会</td><td>15 人</td></tr> <tr> <td>豊根村ゴルフ愛好会</td><td>19 人</td></tr> <tr> <td>豊根村バレーボール連盟</td><td>34 人</td></tr> <tr> <td>豊根村ゲートボール協会</td><td>17 人</td></tr> <tr> <td>茶臼山スキークラブ</td><td>20 人</td></tr> <tr> <td>豊根村軟式野球連盟</td><td>50 人</td></tr> <tr> <td>FC RACCOON DOG</td><td>5 人</td></tr> <tr> <td>とよね卓球クラブ</td><td>21 人</td></tr> <tr> <td>計 8 団体</td><td>181 人</td></tr> </tbody> </table> ・体育協会育成事業 2 団体 バレーボール連盟、卓球クラブ 64,000 円	団体名	会員数	豊根村弓友会	15 人	豊根村ゴルフ愛好会	19 人	豊根村バレーボール連盟	34 人	豊根村ゲートボール協会	17 人	茶臼山スキークラブ	20 人	豊根村軟式野球連盟	50 人	FC RACCOON DOG	5 人	とよね卓球クラブ	21 人	計 8 団体	181 人
団体名	会員数																				
豊根村弓友会	15 人																				
豊根村ゴルフ愛好会	19 人																				
豊根村バレーボール連盟	34 人																				
豊根村ゲートボール協会	17 人																				
茶臼山スキークラブ	20 人																				
豊根村軟式野球連盟	50 人																				
FC RACCOON DOG	5 人																				
とよね卓球クラブ	21 人																				
計 8 団体	181 人																				
施設修繕	○ 施設修繕 ・熊谷家住宅 消防ポンプ修理 77,000 円 ・社会教育会館誘導灯修繕 127,050 円 ・村民プール洗眼台水漏れ修理 45,819 円 ・とよねドーム浄化槽漏水修繕工事 440,000 円 ・村民体育館ドア修繕工事 29,040 円 ○ 補修工事 ・社会教育会館手洗い水栓取替工事 138,776 円 ・村民ホール渡り廊下支柱・樋修繕工事 230,472 円																				
備品管理	○ 志高寮メディアコンバーター 119,900 円 ○ AED管理 対象AED 無し																				

IV 誇れる文化づくり

村特有の文化を伝承していくため、歴史文化や資源全般にわたる調査や保存記録活動、学習活動、体験・公開活動、イベントなどを組織的に実施します。また伝承者の確保・育成や子どもへの伝承を通じて、明日の郷土文化を担う人材を育てます。

主要な施策	実施（達成）状況
文化財関係事業	○文化財審議会 文化財審議会委員 5 人 清川智徳、熊谷 哲、村松茂芳、榊原 清、山崎一司 ○文化財保護管理 事業費 国指定重要文化財「熊谷家」保存（管理費）のための助成 ・熊谷家住宅防災設備保守点検事業を実施 15,000 円 ・文化財維持管理費事業を実施 344,000 円

V 教育委員会の活動状況

教育委員会の活動としては、定例会や臨時会の会議開催のほか、教育行政に関する情報収集や意見交換のため、また、文化芸術に関しての見識を高めるため、研修に参加するとともに、各種学校行事や会議等に出席しました。

さらに、首長が招集する「総合教育会議」において意見を述べました。教育長・教育委員の選任状況は下記のとおりで、平成20年4月から保護者である者を含むことが義務付けられています。

教育長・教育委員名簿

(令和4年3月31日現在)

職 名	氏 名	性別	任 期	備 考
教育長	山本明弘	男	令和2年 10月1日～令和5年9月30日	2期目 (H29.10～)
教育長職務代理者	荒川時男	男	令和元年 10月1日～令和5年9月30日	3期目 (H23.10～)
委 員	亀山正彦	男	令和2年 10月1日～令和6年9月30日	3期目 (H24.10～)
委 員	清川実歩	女	令和3年 10月1日～令和7年9月30日	保護者である者2期目
委 員	石原詳宣	男	平成30年10月1日～令和4年9月30日	1期目 (H30.10～)

(1) 活動状況

① 定例会 12回 (令和3年4月から令和4年3月)

② 臨時会 なし

③ 総合教育会議 1回 (令和4年3月1日)

- ・豊根村成人式の時期や在り方について
- ・特色ある教育活動について
- ・ICT教育の推進について

④ 研修会等への参加

教育水準の向上と教育行政の円滑な運営に資するため、また、教育諸問題の情報収集・研究等のため各種研修会へ参加しました。

- ・地域コーディネーター等 WEB 研修会 7月2日
- ・愛知県町村教育委員会連合会総会及び研修会/東海市 7月9日 書面開催
- ・地域コーディネーター等研修会/西三河総合庁舎 7月9日
- ・三遠南信教育サミット/田原市 7月16日 書面開催
- ・東三河地区教育委員研修会/蒲郡市 2月7日 書面開催
- ・北設楽郡教育委員研修会/設楽町 2月25日

⑤ 学校訪問

教育委員と教育長が年1回小・中学校を訪問し、学校経営や学校現場の課題を把握し、指導するとともに、授業等の視察を通して教職員及び児童生徒の様子を把握しました。

6月3日

⑥ 各種式典・行事等への出席

各学校の入学式・卒業式の儀礼的行事、学芸会、豊煌祭等の学術的行事、郡小学校体育指導会、郡中学校体育大会、郡駅伝大会や運動会等の体育的行事への出席を予定していましたが、コロナ禍により教育長のみの出席となりました。

(2) 活動に対する課題等

① 会議の運営等

毎月開催が原則ですが、必要に応じて開催できる体制ですので、教育現場の課題や学校の管理・運営等について、常に情報収集に努めるとともに会議の開催については臨機応変に対応します。また、小規模校の学校運営、学校の在り方、小中連携、中高一貫教育の充実など豊根村独自の課題に対する調査・研究を行い、課題解決に向けた方策等の検討を進めます。

② 研修会等への参加

外部研修には積極的に参加していますが、過疎地域の抱える課題等についての研修機会が少ないです。委員の資質向上はもちろんのこと、学校及び社会教育の課題解決に向けた研修等の情報収集に努め、それらの研修に積極的に参加していく必要があります。

③ 学校との関わり

年1回の学校訪問を通して、学校経営や学校現場の課題を把握していますが、児童生徒の減少を踏まえた学校運営と地域との関わりの重要性を再確認し、常に保護者等の声を聴ける体制づくりを進めます。その上で、学校との連携を密にしてより良好な教育環境の整備に努めます。また、学校を通して児童生徒及び保護者にスマートフォンなどの情報通信機器の利用について注意喚起を促し、節度ある利用と犯罪の未然防止のため働きかけていきます。さらに、保護者を含めた地域住民への教育に関する情報も積極的に発信する必要があります。

④ 学校運営協議会の取り組み

北設楽郡でもいち早く、豊根中学校に学校運営協議会を設置しました。保護者や地域住民等が一定の権限と責任をもって学校運営に参加することで、育てたい子ども像、目指すべき教育のビジョンを共有し、目標の実現に向けて協働する仕組み「地域とともにある学校づくり」に教育委員会として鋭意取り組んでいきます。

⑤ 社会教育施設「志高寮」の有効利用

令和2年4月より「寄宿舍機能を無くし、新たな社会教育施設として有効利用していく。」という教育委員会の方針に基づき、新たな社会教育施設志高寮としての取り組みが始まりました。「地域とともにある学校づくり」を目指し、「社会に開かれた教育課程」の理念のもと、家庭や地域の人々とともに子どもを育てていくという視点に立ち、地域と学校の連携・協働の下、幅広い地域住民とともに、地域全体で子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動（地域学校協働活動）を進めながら、学校内外を通じた子どもの生活の充実と活性化を図ることが大切です。

令和3年度は、「とよね地域未来塾」、「講師による研修会」「キャリア教育」の場として志高寮を有効利用してきました。また、子どもと地域の住民が一緒になって野球、卓球、ランニング、スキーを行うなど、ふるさとを誇りに思う気持ちを育む活動を行ってきました。今後も更に多様な活動を展開していきたいと思います。

⑥ 統合型校務支援システム導入に関する調査研究

愛知県内で、校務支援システムが導入されていないのは北設楽郡の3町村だけです。校務情報化の目的として従来からあげられている教職員の校務の軽減化・効率化に加えて、この効果の付加価値ともいえる「児童生徒に対する教育の質の向上」や「学校経営の改善と効率化」などの教育活動の質の改善が重要な目的となります。更に、情報セキュリティの確保や情報共有・情報発信による保護者や地域との連携も重要な目的となることからシステム導入について調査研究が必要です。

⑥ 行事、会議等

月 日	曜日	会 議 ・ 事 業 名	開催場所
4 月 1 日	木	教職員辞令・発令通知書伝達式	基幹集落センター
4 月 4 日	日	三遠ネオフェニックス奥三河デー	豊橋総合体育館
4 月 6 日	火	山嶺教室入学式【来賓参加自粛】	田口高校
4 月 7 日	水	令和 3 年度第 1 回市町村教育委員会教育委員代表者会議	東三河県庁
4 月 13 日	火	4 月 教育委員会会議	ふれあい会館
4 月 15 日	木	愛知県教育委員会保健体育科給食グループ訪問打合せ	愛知県庁
4 月 15 日	木	愛知県町村教育長協議会研修会	三の丸庁舎
4 月 19 日	月	第 1 回北設楽地方教育事務協議会	東栄町
4 月 21 日	水	初任者研修教育長講話（米良、大堀）	文化ホール
4 月 22 日	木	北設楽郡学校保健会理事会	東栄グリーンハウス
4 月 23 日	金	愛知県学校給食センター総会【書面開催】	豊明市
5 月 6 日	木	全国町村教育長協議会定期総会 ～7 日 【中止】	東京都
5 月 11 日	火	三河校長会総会【中止】	岡崎市
5 月 11 日	火	愛知県市町村教育委員会連合会第 1 回理事会【中止】	東海市
5 月 13 日	木	愛知県町村教育長協議会総会【書面決議】	三の丸庁舎
5 月 13 日	木	事務共同実施協議会、学校訪問事前打ち合わせ	ふれあい会館
5 月 14 日	金	通所介護給食打ち合わせ	ふれあい会館
5 月 17 日	月	5 月 教育委員会会議	ふれあい会館
5 月 18 日	火	愛知県学校給食センター東三ブロック会議【書面決議】	豊明市
5 月 19 日	水	三河教育研究会定期総会・講演会【参加自粛】	岡崎市
5 月 20 日	木	田口高校お仕事フェア【中止】	田口高校
5 月 20 日	木	北設楽郡学校保健会総会／【書面決議】	東栄グリーンハウス
5 月 24 日	月	三遠ネオフェニックス表敬訪問	村長応接室
5 月 25 日	火	北設楽郡小学校体育交流会【中止】	東栄町
5 月 26 日	水	県境域開発協議会総会（教育長会議のため欠席）	阿南町
〃	〃	第 1 回教育長会議／新城	新城総合庁舎
5 月 27 日	木	全国学力・学習状況調査	各学校
5 月 28 日	金	通所介護給食打ち合わせ、保育園給食打ち合わせ	ふれあい会館
5 月 31 日	月	ツムギノ ZOOM 打合せ	ふれあい会館
6 月 1 日	火	第 2 回 6 月北設楽地方教育事務協議会	設楽町議場
6 月 3 日	木	学校訪問（午前:豊小、午後:豊中）	豊根小中学校
6 月 3 日	木	公会計分析報告会（学校訪問のため欠席）	豊根村役場
6 月 3 日	木	第 1 回学校運営協議会	豊根中学校
6 月 5 日	土	教育長杯弓道大会	豊根村弓道場
6 月 7 日	月	6 月教育委員会会議	ふれあい会館

6月9日	水	からくり BOOKS 完成報告会	村長室
6月28日	月	からくり BOOKS 小学校授業（6時限目）	豊根小学校
7月2日	金	①地域コーディネーター等研修会／WEB	ふれあい会館
7月6日	火	東三河教科用図書採択地区協議会	音羽庁舎
7月9日	金	愛知県市町村教育委員会連合会定期総会【書面開催】	東海市
7月9日	金	②地域コーディネーター等研修会	西三河総合庁舎
7月9日	金	7月度 教育委員会会議	ふれあい会館
7月10日	土	北設楽郡中学校体育大会	北設楽郡内
〃	〃	第3回北設楽地方教育事務協議会	設楽中学校
7月14日	水	いじめ防止対策協議会	役場第3会議室
7月15日	木	第1回東三河中高連携教育推進協議会	東三河県庁
7月16日	金	第25回三遠南信教育サミット in 田原【書面開催】	田原市
7月18日	日	県境域スポーツ交流会【中止】	阿南町
7月18日	日	地域学校協働活動 小中学生マス釣り	溪流マス釣り場
7月21日	水	地域協働活動コンサルタント派遣（梶村明人先生）	志高寮
7月29日	木	北設教友会 公平な教員人事要望（伊藤睦美、金田哲）	ふれあい会館
7月30日	金	第2回教育長会議	蒲郡市
8月4日	水	三河教育懇談会／代表教育長【不参加】	岡崎市
8月5日	木	愛知教育大学 野田学長、真鍋学長補佐来庁	ふれあい会館
8月6日	金	8月教育委員会会議	ふれあい会館
8月6日	金	③地域コーディネーター等研修会 WEB 会議	ふれあい会館
8月6日	金	映画会「ソニック・ザ・ムービー」	村民ホール
8月16日	月	私学助成拡充に関する陳情	村長室
8月21日	土	子どもの健やかな成長を願う会【中止】	設楽町
8月23日	月	教育に関する事務の管理及び執行の点検評価議会報告	議会委員会室
8月28日	土	学校環境美化活動【中止】 志高寮周辺草刈り	志高寮
9月7日	火	校長評価説明会	設楽教育指導室
9月8日	水	熊谷家、宅地前広場等相続に係る打ち合わせ	ふれあい会館
9月15日	水	議会決算特別委員会（教育委員会分）	議会委員会室
9月16日	木	9月教育委員会会議	ふれあい会館
9月17日	金	校務支援システム「ツムギノ」導入 WEB 打ち合わせ	ふれあい会館
9月21日	火	校務支援システム「ツムギノ」導入に関する協議	設楽町、東栄町
9月28日	火	豊根中学校校内授業研究会（1年英語科）	豊根中学校
9月29日	水	デュアルスクール WEB 打合せ	ふれあい会館
10月1日	金	豊明市制50周年交流事業打ち合わせ（関議長）	ふれあい会館
10月4日	月	三遠ネオフェニックス表敬訪問	村長応接室
10月5日	火	高校再編計画説明会	設楽町役場会議室

〃	〃	第 4 回 北設楽地方教育事務協議会	設楽町議場
10 月 7 日	木	郡中学校 駅伝大会	設楽町囃宇
10 月 8 日	金	第 2 回みどり湖ラン♪ラン♪ラン♪ 打合せ	みどり湖周辺
10 月 11 日	月	10 月 教育委員会会議【延期】	ふれあい会館
10 月 14 日	木	第 2 回学校運営協議会	豊根中学校
10 月 17 日	日	小中学校合同運動会（保護者のみ、来賓自粛）	学校運動場
10 月 18 日	月	10 月度 定例教育委員会	ふれあい会館
10 月 20 日	水	令和 4 年度当初予算 小中学校ヒアリング	ふれあい会館
10 月 21 日	木	第 3 回くらしの Study	志高寮
10 月 22 日	金	郡衛生管理研究会	豊根小学校
10 月 25 日	月	飛島村教育委員会視察来庁（友好自治体交流事業）	ふれあい会館
10 月 26 日	火	名倉小学校研究発表会	名倉小学校
10 月 27 日	水	ナイトサークル（軟式野球）	学校グラウンド
10 月 30 日	土	豊根中学校 豊煌祭 【参加自粛】	村民体育館
11 月 2 日	火	第 3 回教育長会議	豊橋市役所
〃	〃	三河部都市・町村教育長協議会	蒲郡市民会館
11 月 6 日	土	第 2 回みどり湖ラン♪ラン♪ラン♪ 24 名参加	みどり湖周辺
11 月 7 日	日	第 14 回みどり湖ハーフマラソン【中止】	みどり湖周辺
〃	〃	豊根村教育支援委員会	保健センター
11 月 9 日	火	11 月 教育委員会	ふれあい会館
11 月 10 日	水	愛知県町村教育長協議会研修会	三の丸庁舎
〃	〃	愛知県学校給食センター東三ブロック会議【欠席】	豊明市
11 月 13 日	土	小学校学芸会【参加自粛】	ふれあい会館
11 月 15 日	月	愛知県スキー連盟石原総務本部長打ち合わせ	ふれあい会館
11 月 16 日	火	東三河地区地域協働生徒指導「地域のつどい」	設楽中学校
11 月 18 日	木	東三河地区学校保健研究大会【欠席】	豊川市
〃	〃	教育支援委員会オンライン協議会	ふれあい会館
11 月 19 日	金	県境域文化交流会【中止】	阿南町
11 月 24 日	水	第 5 回北設楽地方教育事務協議会	東栄町
12 月 8 日	水	三遠ネオフェニックス小学校交流会	豊根小学校
〃	〃	津具学校給食共同調理場 伊藤場長打ち合わせ	津具小学校
12 月 16 日	木	令和 3 年度子ども議会	豊根村議場
〃	〃	12 月 教育委員会	ふれあい会館
12 月 17 日	金	町村教育長協議会三河部研修会	岡崎市
12 月 18 日	日	茶臼山スキー場開場式	茶臼山高原
12 月 20 日	火	ツムギノ導入キックオフ説明会	ふれあい会館
1 月 12 日	水	Google for Education ZOOM 打合せ	ふれあい会館

〃	〃	1 月 定例教育委員会議	ふれあい会館
1 月 17 日	〃	根羽村教育委員会 豊根中視察【ZOOM 開催】	豊根中学校
1 月 17 日	〃	臨時校長会（R4 人事面談について）校長報告	ふれあい会館
1 月 19 日	水	子ども 7 万人プロジェクト「小さな島とエヴァ」	奥三河総合センター
1 月 21 日	金	地域とともにある学校づくり推進フォーラム（Zoom）	オンライン
1 月 27 日	木	第 2 回教育委員会代表者会議/（教育長のみ）	豊橋市役所
2 月 1 日	火	令和 3 年度給食調理場運営会議	豊根中学校
2 月 5 日	土	郡中学校剣道新人戦【中止】	津具体育館
2 月 5 日	土	飛島村スキー交流会【中止】	茶臼山高原
2 月 7 日	月	市町村教育委員会教育長研修会【書面開催】	豊橋市
〃	〃	愛知県学校給食センター東三ブロック会議【書面開催】	豊明市
2 月 8 日	火	田口高校、有教館高校校長来庁（高校の魅力づくり）	ふれあい会館
2 月 12 日	土	ロイヤルキャビア生産発表会【延期】	ふれあい会館
2 月 16 日	水	支署管内教育長会議	新城設楽総合庁舎
2 月 17 日	木	北設楽郡教育研究発表大会	各部長所属校
〃	〃	愛知県町村教育長協議会研修会【書面開催】	三の丸庁舎
2 月 22 日	火	東三河小中高徳連携教育推進会議	豊橋教育会館
2 月 24 日	木	中小体連原田校長、教員組合佐々木教諭来庁	ふれあい会館
2 月 25 日	金	2 月教育委員会会議	ふれあい会館
2 月 25 日	金	郡教育委員研修会、第 6 回事務協議会	設楽道の駅
2 月 27 日	日	とよねスキークラブ遠征/富士見パノラマ	長野県
〃	〃	山嶺教室卒業式【参加自粛】	田口高校
3 月 1 日	〃	総合教育会議	役場第 1 会議室
3 月 3 日	木	豊根中学校卒業式	豊根中学校
〃	〃	第 3 回 学校運営協議会	豊根中学校
3 月 18 日	金	豊根小学校卒業式	豊根小学校
〃	〃	3 月 教育委員会議	ふれあい会館
3 月 22 日	火	豊根村オンライン座談会	豊根中学校
3 月 24 日	木	豊根小中学校修了式	村民体育館
3 月 28 日	月	県境域開発協議会運営連絡会	阿南町
3 月 31 日	木	新規採用・転入者受入式	ふれあい会館

